

第105号

令和2年10月1日



南知多のふくし



編集・発行 / 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘1番地 ☎0569-65-2687

「赤い羽根共同募金運動」にご協力ください!

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

今年も「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

共同募金は、じぶんの町を良くするしくみです。皆様からいただいた大切な募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、約90%が令和3年度の南知多町の福祉に、約10%が県下の広域福祉に活用されます。

障がいがある方のために

手をつなぐ育成会
身体障害者福祉連合会の
活動支援

高齢者のために

各地敬老まつりの開催
老人クラブ活動の支援

未来を担う子どもたちのために

青少年を守る会
更生保護女性会等の活動支援
福祉教育の推進



Art by クスハ
©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

目次

- | | |
|--|---|
| P1 赤い羽根共同募金 | P2 こんにちは！生活支援コーディネーターです！ |
| P3 戦没者遺留品 76年ぶりに遺族のもとへ | P4 ボランティア活動保険・ボランティア行事用
保険のご案内 |
| P5 「南知多町社会福祉協議会の会費（会員加入）」の
お願い
心配ごと相談所 | P6 サロンボランティア連絡会・ボランティア連絡会
あたたかいご寄付ありがとうございます |

こんにちは！

生活支援コーディネーターです！

みなさんいかがお過ごしですか？

コロナ、コロナ、コロナ、テレビも新聞もコロナ一色ですね。

地域の皆さんが楽しみにしているサロンも、開催を見送っている状態が続いています。百歳体操もまだ少しの会場しか再開できていません。

ステイホームで家にいる時間が長くなっていますが、少しでも皆さんに役立つ情報を届けたいと思い、『生活支援コーディネーターだより』を作成し、サロンのリーダーの方、百歳体操に関係している方、ご希望の方にお届けしています。

旬の情報に加え、脳トレクイズも載せています。

脳トレコーナー

思い出しクイズ

①昨日の朝・昼・晩ごはんは何を食べましたか？

朝ごはん

昼ごはん

晩ごはん



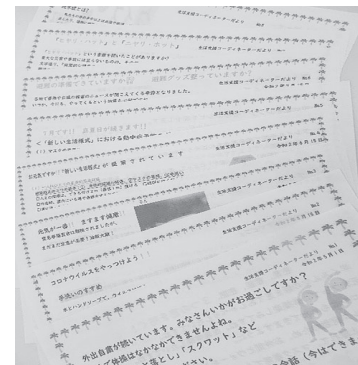
②その前の日の朝・昼・晩ごはんは何を食べましたか？

朝ごはん

昼ごはん

晩ごはん

③動物の名前を10個書いてください。



今まで出した生活支援コーディネーターだよりを並べてみました。9月15日号でNo.10を発行しました。

これは7月15日号のクイズです。一度考えてみてください。もしまだお手元になく読んでみたいとお考えの方は社協までご連絡ください。

必要な枚数をお伝えいただければお届けいたします。

ご連絡お待ちしております。

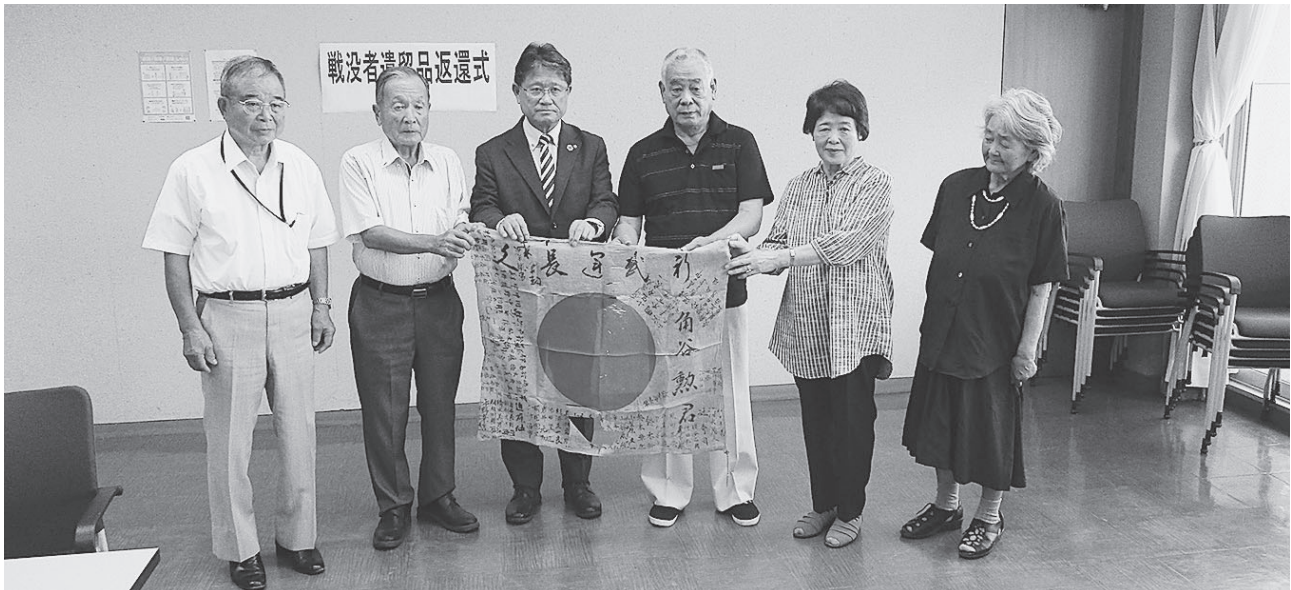
一緒に地域のことを考えていきましょう。

お気軽にご相談ください

南知多町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター

山下かず代

戦没者遺留品 76年ぶりに遺族のもとへ



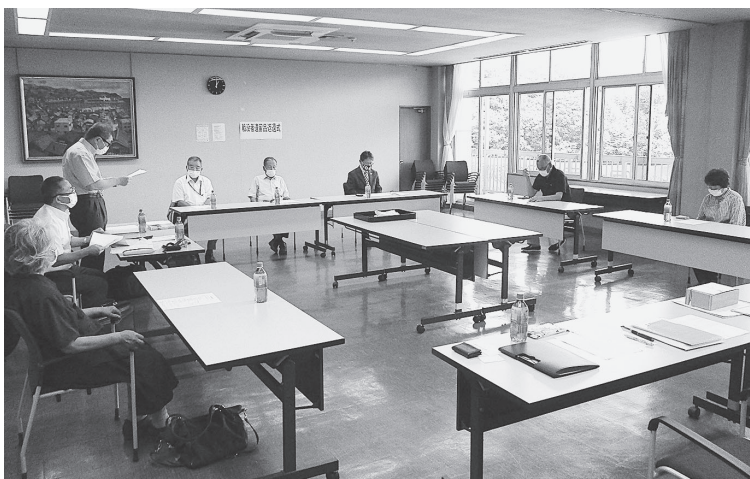
写真左から 町遺族会長「相川富雄」様、県遺族連合会長「柴田義継」様、南知多町長「石黒和彦」様、ご遺族「角谷高広」様、ご遺族「加藤加津代」様、町遺族会監事「林つね子」様

七月二十二日に南知多町役場で戦没者遺留品返還式が行なわれ、太平洋戦争中にサイパン島で戦死した角谷 勲さん（碧南市出身、当時28歳）の遺品で、寄せ書き入りの日章旗が76年ぶりに遺族の元に戻りました。妻のスマコさん（故人）が生まれ育った南知多町の役場で、石黒和彦町長から次男の角谷高広さんと長女の加藤加津代さん（いずれも東京都江戸川区）へ手渡されました。

この日章旗は、米国バージニア州のゲイリー・イングさんが元米兵だった父親から譲り受け保管されていたもので、持ち主の家族の元に返したいとの思いから、米国のNPO法人「OBONソサエティ」に返還を依頼し、日本遺族会や愛知県遺族連合会などの調査から遺族が判明し、返還されることになったものです。

受け取られた高広さんは「父の唯一の遺品であり嬉しい。」と語られました。

返還式においては、愛する家族の幸せを念じながら、故郷に帰ることができずに戦場に散った無念さに思いを馳せ、あらためて戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えていくことの大切さが確認されました。





ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険のご案内

ボランティア活動中や活動場所への往復途上でケガをしてしまった！
人にケガをさせてしまった！物を壊してしまった！etc…そんな万が一の事故を補償する保険です！！

* ボランティア活動保険 *

国内におけるボランティア活動中に、ボランティア本人がケガをした場合、ボランティアの方々が他人に損害を与えた事により損害賠償事故が発生した場合を補償します。

- ◆通常の経路により住居を出発してから住居に帰着するまでの往復途上の事故を含みます。
- ◇熱中症（日射病・熱射病）による傷害も補償されます。
- ◆天災タイプにご加入の場合、地震や津波等天災によるケガも補償されます。

保険料	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
	250円	300円	350円	400円	500円	600円



* ボランティア行事用保険 *

福祉活動やボランティア活動等を目的とする団体等が主催する日本国内での行事に参加中に、行事参加者が偶然な事故でケガをした場合、行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害をあたえ、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合を補償します。

- ◇急激かつ外来による日射・熱射によって身体障害を被った場合も補償されます。
- ◆細菌性食中毒及びウイルス性食中毒によって身体障害を被った場合も補償されます。
- ※保険料は参加される行事の内容や宿泊の有無等によって異なります。詳しくはパンフレットをご覧ください。

パンフレットは南知多町社会福祉協議会にございます。お気軽にお問合せください。

新型コロナウイルス感染症も補償の対象になりました！！



新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ボランティアの皆さまの活動にも大きな影響が生じていることと存じます。この度、ボランティア活動保険の特定感染症に新型コロナウイルス感染症を追加し、補償の対象となりましたのでご案内致します。
(2020年2月1日に遡って補償します。)

ケガの補償

ボランティア活動中にボランティア自身が特定感染症に罹患した場合に補償します。

- ①葬祭費用実額(300万円限度)
- ②後遺障害保険金
- ③入院保険金
- ④通院保険金

補償区分	Aプラン 天災Aプラン	Bプラン 天災Bプラン	Cプラン 天災Cプラン
葬祭費用	300万円限度	300万円限度	300万円限度
後遺障害	620万円限度	840万円限度	1,150万円限度
入院日額	4,400円	5,400円	5,900円
退院日額	2,800円	3,200円	3,600円

※補償の対象になるか判断する際に、活動状況をお尋ねしたり、名簿や記録のご提出をお願いする場合がございます。

《お問合せ・パンフレットのご請求》 南知多町社会福祉協議会

「南知多町社会福祉協議会の会費（会員加入）」 ご協力をお願い

毎年、8月頃に町民の皆さまへ「南知多町社会福祉協議会の会費」のご協力をお願いしています。今年度の特別会費及び賛助会費につきましては、新型コロナウイルスの感染症のまん延防止のために口座振込み等での納入をお願いしております。

皆さまから頂いている会費は、南知多町社会福祉協議会の様々な福祉事業やボランティア活動支援の貴重な財源として活用していますので、引き続き、格別なるご協力をお願い申し上げます。

特別会費 5,000円 / 賛助会費 2,000円

「南知多町社会福祉協議会の会費」は、以下のような事業の財源となっています。

- ・ 青少年の健全育成（子ども会、青少年を守る会等の活動助成）
 - ・ 障がいのある方のふだんのくらしのしあわせのために
（手をつなぐ育成会の活動助成、身体障害者福祉連合会の活動助成）
 - ・ 高齢者の幸せのために（老人クラブ活動助成等）
 - ・ 心配ごと相談所の開設
 - ・ ボランティア、福祉教育推進のために
（福祉実践教室、ボランティア養成講座、ボランティアグループ活動助成）
 - ・ 「南知多のふくし」の発行
- など

お気軽にご相談ください！心配ごと相談所

令和2年度

月 日	会 場	◎開設時間は午後2時から4時までです
10月9日(金)	師崎公民館	
10月27日(火)	南知多JA会館（豊浜）	
11月10日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター)	
11月27日(金)	師崎公民館	
12月8日(火)	南知多JA会館（豊浜）	
12月22日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター)	
1月8日(金)	師崎公民館	
1月26日(火)	南知多JA会館（豊浜）	

※相談には弁護士、民生委員、人権擁護委員、行政相談委員が応じます。
(要予約：先着4名まで)

※前日、午後5時までに予約がない場合は、開設いたしませんのでご注意ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止させていただくこともありますので、ご承知おきください。

相談は無料、
秘密厳守です！



お問い合わせ先

南知多町社会福祉協議会

サロンボランティア連絡会・ボランティア連絡会を開催しました

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために町内で行っていたサロン活動やボランティア活動のほとんどが中止、延期となっています。自粛生活が続き、参加者さんもスタッフさんも楽しみが減ってしまい、再開させたい気持ちと感染拡大が不安な気持ち、それぞれの声をお聞きします。

そのため、3密を避け、感染予防をきちんと行い、活動が再開させるために南知多町社会福祉協議会ボランティアセンターに登録されているサロングループ、ボランティアグループの代表者の方を対象にサロンボランティア連絡会・ボランティア連絡会を開催しました。連絡会では、南知多町役場の保健師さんに感染予防や熱中症予防のお話をしてもらいました。また社会福祉協議会からは今後の活動の参考にさせていただくために他市町でのサロン活動やボランティア活動の開催状況をお伝えしました。



消毒、検温、人と人との距離を確保して連絡会を行いました。



消毒液の作り方を学びました。



あたたかいご寄付ありがとうございます

受領年月日	寄付者氏名	寄付内容
令和2年4月21日	島谷明子 他2名	手縫い雑巾10枚

●この広報に関するお問い合わせ先

南知多町社会福祉協議会 電話 65-2687